

# #こどもまんなかやってみた

全国版

山形大学農学部生直伝

# ひとり暮らし講座

現役大学生だから分かる一人暮らしのリアル楽しく教えます！

山形大学生は1年次に山形市で一人暮らしを経験済み

全国から集まった大学生が学生生活を応援！

情報は全国の大学生から（全国対応）

デジタル活用で簡単にアップデート

地域の抱える課題の解決に協力

講師(チーム)

鶴岡の大学生

ひとり暮らし講座

ターゲット

進学する高校生

- 高校生の進路指導
- 市役所の人口減少対策
- 高校生へアプローチで大学の入学希望者確保

ひとり暮らしの不安  
(家族や先生が知らない知識教えます)

表の目的

解消

孤独 お金 生活 余暇  
ひとり暮らしdatabase

友人がいる安心感

失敗談  
注意点  
ノウハウ  
楽しみ

充実した大学生活！

DIGITAL

友人との交流

友人ミッション

卒業旅行や休日に鶴岡に滞在！

多くの友人に鶴岡市を知る機会を提供  
大学時代の友人との楽しい経験は、地元への愛着  
+350名×α倍

地元回帰・転入促進

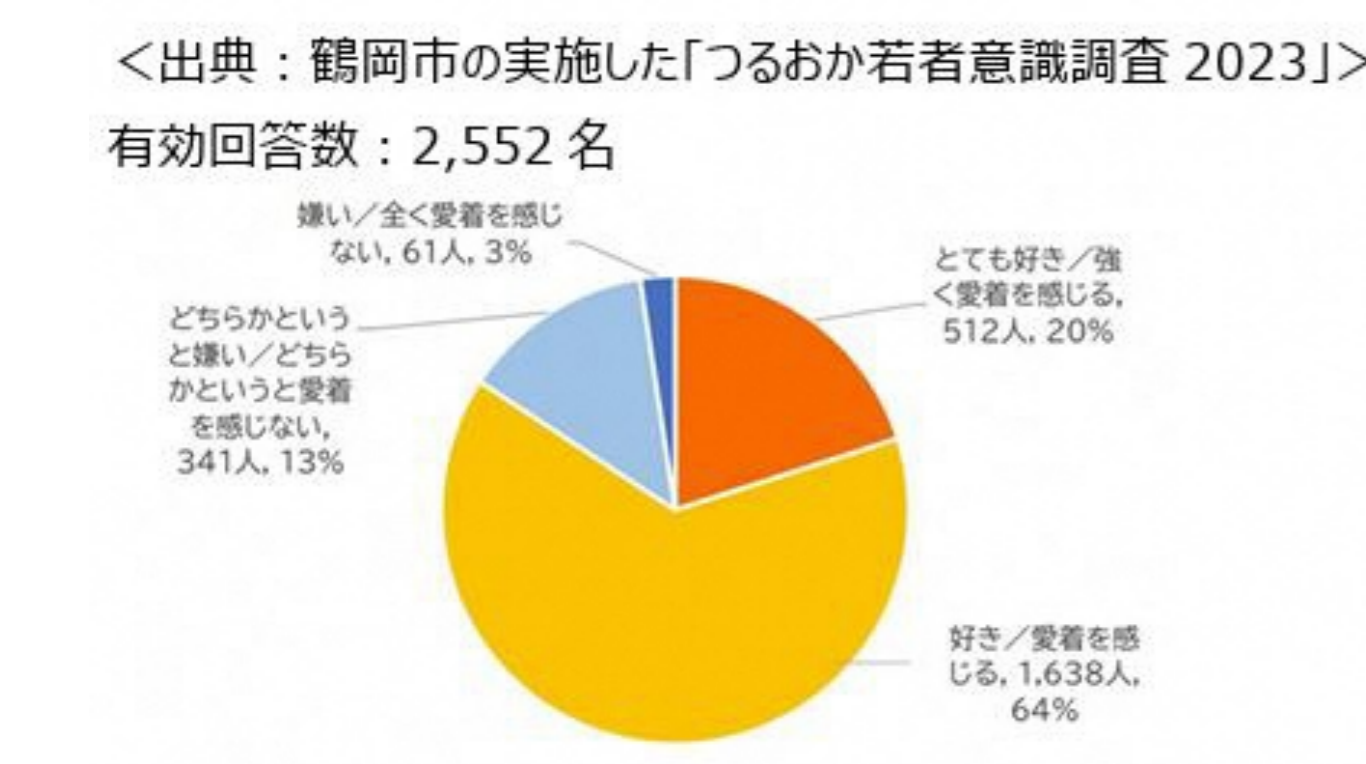
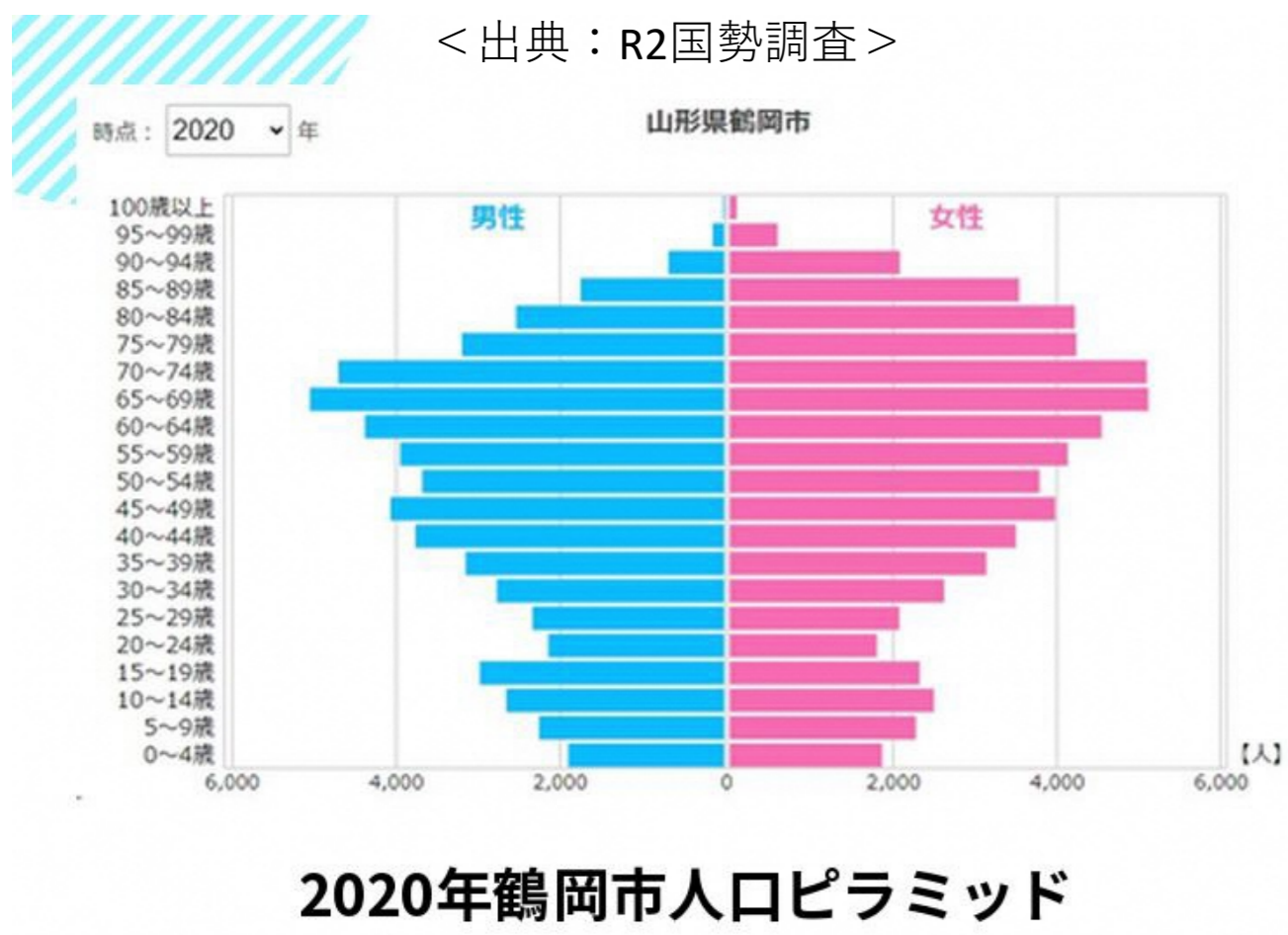
つるおかミライ会議  
市の若者交流事業



真の目的はこちら▼

若者の転出超過の解消or関係人口の増加

目標値  
転入700名over+関係人口100倍



## ■ スケジュール

## DATA



## ■ アイデアにより生まれる複数の効果

## DESIGN

大学進学は、若者が地域外に流出し、地方都市の人口減少が加速する要因となっています。

私たちの地域でも若者が減らないように、高校生の地元定着や大学生の地元回帰の施策を継続的に実施してきました。しかし、流出は止まりません。

進学は若者にとって成長の機会であり、止めるのではなく地域外への転出をプラスに捉える若者中心の逆転の発想で、大学生が地域の高校生とつながる「ひとり暮らし講座」を企画しました。

進学者の抱える生活面での不安の解消はもちろんですが、真の目的は地方出身の劣等感を解消し、要素の1つである孤独を反転させ、交友関係の拡大と友人を地元へ誘引する行動を促し、関係人口の増加を図ることにあります。

この講座は講師である山形大学農学部生が個性を発揮し、継続的に実施することにより、大学への親密度が向上し、地元への進学率の向上(定着)も期待できます。(鶴岡市民の山形大学農学部への進学が特徴的に少ない現状の解消につながります。)

## ■ ひとり暮らし講座スライド

講座の目的  
不安解消 生活応援 家事力UP  
交流増進 進学増進 地元愛拡大

質問！あなたは鶴岡が好きですか？  
84.3%

でも...?

どくらい一人暮らしに慣れましたか？  
約92% 59%

鶴岡を誇りたい人へ  
大学生、ひとり暮らし  
楽しめ!

ひとり暮らしで不安なことって？  
1位 金銭面 86%  
2位 食事 42%  
3位 友人関係 40%  
4位 掃除 31%  
5位 洗濯 22%

お金について  
奨学金 60.3%  
住居 87.9%

奨学金について  
国立学生支援機構  
つるおかミライ

しくじり体験～お金編～  
お金が自由に使える  
自己管理大事!

しくじり体験～バイト編～  
お金が欲しい  
とらまスパバイト入れる・かけ持つ  
20運動汗子、曜限4～5時間  
まじで痛む、バイト中泣く

鶴岡愛あふれる若者を気持ちよく送り出し、戻ってきたときに暖かく迎える場・誰かと戻ってきたくなる場そんな場所づくりを「ひとり暮らし講座」で実現します。

山形大学×鶴岡市

